

2012年 決定初任給調査

◎ 2012年4月入社者の決定初任給を、
「据え置いた」企業は全体の85.2%

◎ 新入社員に何らかの夏季賞与を支給87.4%

◎ 夏季賞与の平均支給額は、
大卒9万743円、高卒7万7,235円

産労総合研究所

Sanro Research Institute, inc.

〒102-8616

東京都千代田区平河町2-4-7 清瀬会館

電話 03 (3237) 1611

FAX 03 (3237) 1634

〔担当; 吉田〕

URL; <http://www.e-sanro.net/>

民間のシンクタンク機関である産労総合研究所（代表・平盛之）では、1961年（昭和36年）以降、毎年、4月に入社した新卒者の「決定初任給調査」を実施してまいりました。このほど、2012年の初任給決定動向の調査結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

調査名	2012年 決定初任給調査（最終集計）				
調査機関	産労総合研究所	調査時点	2012年4月中旬～5月下旬		
調査対象	当社の会員企業および上場企業から一定の方法で抽出した3,000社。 回答は232社。うち集計は230社。 集計企業の内訳は右のとおり。	●集計企業の内訳 (単位: %, ()内は社数)			
		規 模	合 計	製 造 業	非製造業
		調 査 計	100.0(230)	45.7(105)	54.3(125)
		1,000人以上	100.0(66)	54.5(36)	45.5(30)
		300～999人	100.0(91)	40.7(37)	59.3(54)
299人以下	100.0(73)	43.8(32)	56.2(41)		
留意点	決定初任給とは、本採用後支払われる所定内賃金月額。 通勤手当、時間外手当等は除く。前年比は、回答企業における2011年決定初任給との比較。				

◆ 調査結果のポイント ◆

- 1 初任給を引き上げた企業は1割、据え置いた企業が9割弱
据え置いた理由は、「現在の水準で十分採用できる」60.2%、
「在籍者のベースアップがなかった」35.7%で、従前の傾向が続く
- 2 初任給の水準は全学歴で横ばい
一律に決定している企業の場合、大学卒は20万3,362円、高校卒は
16万2,983円
- 3 新入社員に対する夏季賞与支給
新入社員に夏季賞与を支給する企業は87.4%
- 4 新入社員への夏季賞与の平均支給額
2012年夏季賞与の平均支給額は、大卒9万743円、高卒7万7,235円

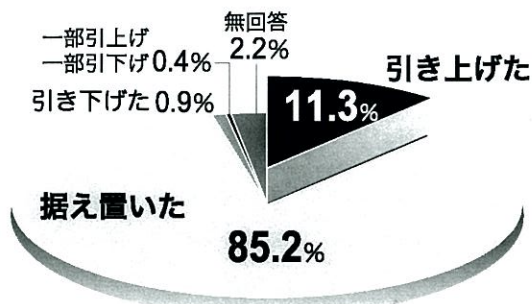
1 初任給の引上げ状況

◎ 引き上げた企業は1割、据え置いた企業が9割弱

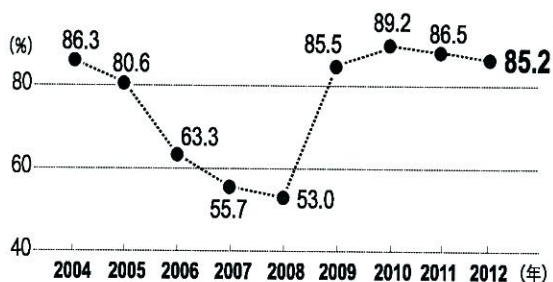
今回の調査結果では、2012年4月入社の新卒の初任給を引き上げた企業は11.3% (26社)にとどまり、据え置いた企業が85.2% (196社)であった。2009年から4年連続でほぼ同様の傾向となっている(図表1、2)。

初任給を据え置いた理由は、「現在の水準でも十分採用できる」が60.2%で最も多く、「在職者のベースアップがなかった」が35.7%と続く(図表3)。

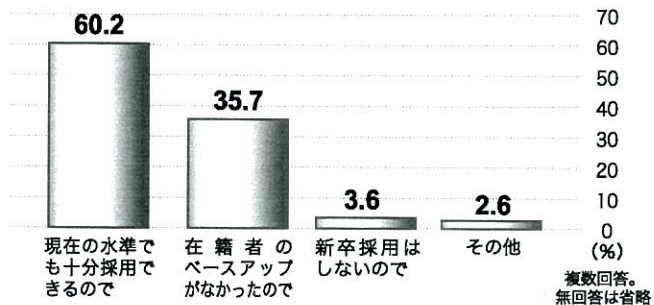
図表1 初任給の決定状況



図表2 初任給据置き企業の割合の推移



図表3 初任給を据え置いた理由



2 初任給水準の推移

◎ 初任給水準は横ばい

2012年初任給額をみると、職種やコースによる格差がなく、一律に初任給を決定している企業の場合、大学卒は20万3,362円、高校卒は16万2,983円である（図表4）。

総合職と一般職、広域勤務と地域限定勤務のようにコース別に初任給を決めている場合、大学卒では基幹職20万6,194円、補助職18万5,354円。高校卒では基幹職17万2,373円、補助職16万3,701円である。

いずれの学歴区分でも対前年増減率は1%未満の増加率で、水準はほぼ横ばいであった。本調査における大学卒（一律）の初任給上昇率は1995年以降1%を下回る状況が続いており、2009年以降は0.1～0.2%で推移している。

図表4 2012年決定初任給

(()内は社数)

規模・産業	大学院卒		大学卒、事務・技術			短大卒 事務	高専卒 技術	高校卒、事務・技術			専修・専門技術学校卒	
	博士	修士	一 律	格差あり				一 律	格差あり		2年修了	3年修了
				基幹職	補助職				基幹職	補助職		
初 任 給 (円)												
調 査 計	228,151 (76)	218,939 (132)	203,362 (166)	206,194 (61)	185,354 (61)	174,347 (127)	183,162 (97)	162,983 (140)	172,373 (23)	163,701 (23)	178,699 (75)	183,755 (38)
1,000人以上	238,772	222,204	202,929	205,997	183,820	172,971	183,407	161,523	166,731	158,093	175,855	177,611
300～999人	222,522	217,624	205,613	207,650	189,466	175,945	182,238	161,951	185,698	170,514	178,198	183,536
299人以下	218,791	215,319	200,782	204,577	182,258	174,350	183,952	165,985	170,223	164,780	181,388	189,698
製 造 業 計	235,332	221,461	203,576	206,965	188,191	173,243	181,737	163,625	169,174	162,744	176,214	182,796
非 製 造 業 計	217,727	215,296	203,195	205,343	182,224	175,580	185,686	162,220	178,370	165,495	180,759	184,617
対前年増減額 (円)												
調 査 計	42	56	370	384	549	242	169	50	1,435	1,509	5	5
1,000人以上	△33	140	235	234	974	494	167	165	0	0	286	0
300～999人	33	103	692	57	100	21	31	△96	0	0	0	0
299人以下	200	△170	58	1,038	500	153	348	91	3,300	3,470	△192	20
製 造 業 計	89	172	187	682	1,046	410	132	△5	2,200	2,200	0	0
非 製 造 業 計	△26	△111	514	55	0	56	234	116	0	213	9	10
対前年増減率 (%)												
調 査 計	0.02	0.03	0.18	0.19	0.30	0.14	0.09	0.03	0.83	0.92	0.00	0.00
1,000人以上	△0.01	0.06	0.12	0.11	0.53	0.29	0.09	0.10	0	0	0.16	0
300～999人	0.01	0.05	0.34	0.03	0.05	0.01	0.02	△0.06	0	0	0	0
299人以下	0.09	△0.08	0.03	0.51	0.27	0.09	0.19	0.05	1.94	2.11	△0.11	0.01
製 造 業 計	0.04	0.08	0.09	0.33	0.56	0.24	0.07	△0.00	1.30	1.35	0	0
非 製 造 業 計	△0.01	△0.05	0.25	0.03	0	0.03	0.13	0.07	0	0.13	0.00	0.01

(注) 「対前年増減額」および「対前年増減率」は、2012年回答企業における2012年と2011年の初任給額を比較したものの。

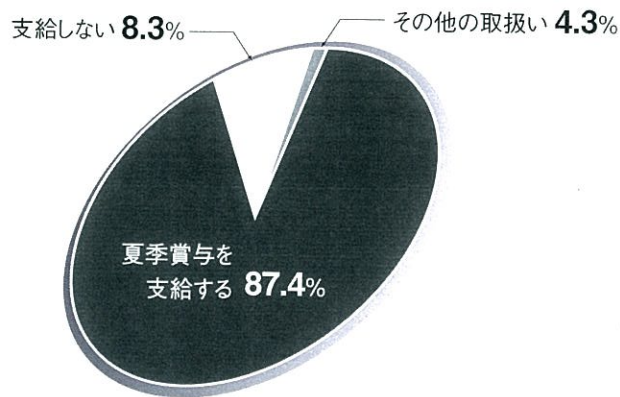
3 新入社員に対する夏季賞与

◎ 9 割弱の企業が新入社員に夏季賞与を支給

今年4月に入社した新入社員に夏季賞与を支給する企業の割合は87.4%で、大多数の企業が何らかの形で賞与を支給している（図表5）。

支給方法としては「一定額（寸志）を支給」が60.2%で最多。次いで「在籍期間の日割計算で支給」17.9%、「日割以外の一定割合で支給」14.9%など（図表6）。

図表5 新入社員に対する夏季賞与の支給状況



図表6 夏季賞与の支給状況および支給方法

産業・規模	合計 (社数)	夏季賞与 は支給し ない	何らかの 夏季賞与 を支給す る	支給方法（支給する=100）（複数回答）						その他の 取扱い
				一定額 (寸志等) を支給	在籍期間 の日割計 算で支給	日割以外 の一定割 合で支給	日割+一定 割合または 一定額	その他	無回答	
調査計	100.0(230)	8.3	87.4	60.2	17.9	14.9	1.0	5.0	1.5	4.3
2011年調査	100.0(230)	7.0	89.6	63.1	18.0	9.7	2.4	4.4	2.9	3.4
2010年調査	100.0(230)	10.0	89.1	62.0	20.5	11.7	2.0	1.0	2.9	0.9
1,000人以上	100.0(66)	6.1	90.9	53.3	20.0	18.3	—	6.7	3.3	3.0
300～999人	100.0(91)	7.7	87.9	65.0	17.5	15.0	—	2.5	—	4.4
299人以下	100.0(73)	11.0	83.6	60.7	16.4	11.5	3.3	6.6	1.6	5.4
製造業	100.0(105)	5.7	90.5	55.8	21.1	13.7	—	8.4	1.1	3.8
非製造業	100.0(125)	10.4	84.8	64.2	15.1	16.0	1.9	1.9	1.9	4.8

（注）支給方法の「その他」の内訳：初任給の1カ月/当期分（4～9月）を当期（7月）払い/年齢給1カ月分/在籍期間の出勤率で支給。

4 夏季賞与の平均支給額

◎ 2012年夏季賞与の平均支給額は、大卒9万743円、高卒7万7,235円

夏季賞与の平均支給額は、大学卒で9万743円、高校卒で7万7,235円であった。業種別では、製造業がそれぞれ9万7,245円、8万25円、非製造業が8万6,625円、7万3,723円となっている（図表7）。

回答企業の支給額の分布をみると、大学卒の約81.6%、高校卒の86.9%が15万円未満に分布しており、大学卒、高校卒ともに「5～10万円未満」が4割弱を占めている（図表8）。

図表7 新入社員に対する夏季賞与の平均支給額

(単位：円)

産業・規模	平均 (社数)	支給方法別の支給金額				その他
		一定額(寸志等) を支給	在籍期間の日割 計算で支給	日割以外の一定 割合で支給	日割+一定割合 または一定額	
大学卒	90,743(98)	73,754	119,968	117,742	238,800	178,125
2011年調査	86,445(77)	79,444	85,323	124,481	160,575	94,000
2010年調査	89,008(88)	78,750	84,832	143,039	140,000	—
1,000人以上	97,148(25)	77,647	123,923	151,250	—	155,250
300～999人	85,810(41)	66,200	180,507	112,671	—	202,000
299人以下	92,059(32)	81,045	80,480	107,233	238,800	200,000
製造業	97,245(38)	83,519	113,538	120,205	—	170,667
非製造業	86,625(60)	67,476	124,560	116,920	238,800	200,500
高校卒	77,235(61)	63,928	89,246	127,714	103,550	138,333
2011年調査	67,943(57)	61,362	64,332	90,848	134,450	72,000
2010年調査	68,751(67)	60,176	67,639	108,388	130,000	—
1,000人以上	77,930(18)	70,833	97,058	74,500	—	90,000
300～999人	74,501(23)	56,486	—	132,945	—	165,000
299人以下	79,755(20)	67,333	58,000	160,000	103,550	160,000
製造業	80,025(34)	67,042	89,246	125,308	—	138,333
非製造業	73,723(27)	60,369	—	128,917	103,550	—

(注) 支給額について回答があった企業のみ集計した。図表8も同じ。

図表8 夏季賞与支給額の分布

(単位：%)

学歴	合計(社数)	5万円未満	5～10万円未満	10～15万円未満	15～20万円未満	20～30万円未満	30万円以上
大学卒	100.0(98)	22.4	38.8	20.4	7.1	10.2	1.0
高校卒	100.0(61)	29.5	37.7	19.7	13.1	—	—
2011年調査							
大学卒	100.0(77)	16.9	46.8	23.4	7.8	5.2	—
高校卒	100.0(57)	31.6	43.9	22.8	1.8	—	—